

令和2年度奈良県計画に関する 事後評価

令和5年11月
奈良県

※ 本紙は、計画期間満了の翌年度まで、毎年度追記して国に提出するとともに、公表することに努めるものとする。

3. 事業の実施状況

令和2年度奈良県計画に規定した事業について、令和4年度終了時における事業の実施状況を記載。

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業	
事業名	【NO.1】 奈良県介護施設等整備事業	【総事業費】 55,357 千円
事業の対象となる区域	全圏域	
事業の実施主体	介護事業者等	
事業の期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る。 アウトカム指標 ・消毒液等購入経費 1 件 ・介護施設等への簡易陰圧装置設置経費支援 53 カ所 ・介護施設等への換気設備設置経費支援 4 カ所 ・介護施設等へのゾーニング環境等整備経費支援 27 カ所	
事業の内容（当初計画）	・県が介護施設等へ配布するマスク、消毒液、及び防護服を一括購入する。 ・介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした、簡易陰圧装置・換気設備の設置、ゾーニング環境等の整備に係る経費支援を行う。	
アウトプット指標（当初の目標値）	・消毒液等購入経費 1 件 ・介護施設等への簡易陰圧装置設置経費支援 53 カ所 ・介護施設等への換気設備設置経費支援 4 カ所 ・介護施設等へのゾーニング環境等整備経費支援 27 カ所	
アウトプット指標（達成値）	・消毒液等購入経費 1 件 ・介護施設等への簡易陰圧装置設置経費支援 53 カ所 ・介護施設等への換気設備設置経費支援 4 カ所 ・介護施設等へのゾーニング環境等整備経費支援 27 カ所	
事業の有効性・効率性	アウトカム指標 ・消毒液等購入経費 1 件 ・介護施設等への簡易陰圧装置設置経費支援 53 カ所 ・介護施設等への換気設備設置経費支援 4 カ所 ・介護施設等へのゾーニング環境等整備経費支援 27 カ所 （1）事業の有効性 ・消毒液等の衛生用品の供給が逼迫する中で、消毒液等の購入を行い、介護施設等へ配布することで、感染拡大防止を図ることができた。 ・簡易陰圧装置や換気設備の設置、ゾーニング環境等の整備に対する支援を行うことにより、感染拡大のリスクを低減し、感染拡大防止を図ることができた。 （2）事業の効率性 ・県が消毒液等の衛生用品を一括購入し介護施設等へ配布することで衛生用品の調達の効率化が図られた。 ・調達方法や手続について行政の手法を紹介することで、一定の共通認識のもとで施設整備を行い、調達の効率化が図られた。	